



地域の仕事を知り

将来について考えよう

12月17日、高富中学校で「高富中職業講話キャリアナビ2016」が行われました。これは、生徒がさまざまな職業について知り、将来について考えることを目的に高富中学校が主催した初めての取り組みです。

1、2時間目は、市内を中心にさまざまな職業に携わる30人が講師となり、生徒は興味のある講師の教室で仕事の魅力などについての話を聞きました。

仕事について知ってもらおうと、クイズを入れたり実際に演奏を披露したりと工夫を凝らした講義に、生徒は真剣に聞き入っていました。

3時間目は、市の若手職員を中心に構成する「魅力発信プロジェクトチーム」などの職員が講師となり、市役所の業務の紹介や、山県の魅力とその発信方法についてのグループワークを生徒と一緒に行いました。

グループワークでは、生徒から「桑の木豆をネットで紹介する」「美山の川でCMを作る」といった意見が出されました。

市周辺のさまざまな職業に触れる中で、生徒には、山県の仕事や自身の将来などについて、改めて考える機会になったようです。



意見の発表では、それぞれのグループからでてくる多様な意見に、みんな聞き入っていました。



3時間目は、市職員が講師になり、グループで山県の魅力や発信方法について、意見を出し合いました。



1、2時間目は、市内のさまざまな職業に携わる人が、仕事の魅力などについて紹介しました。

二十歳の誓いを胸に

輝く未来へ平成29年成人式

1月8日、平成29年成人式を美山中央公民館で行い、238人が出席しました。

式典では、実行委員の水野ひとみさんのピアノ演奏により国歌斉唱した後、福田悠希さんと九野絢圭さんが音頭をとって市民憲章を唱和。新成人を代表し、横山洋祐さんと外山綾乃さんが「二十歳の誓い」を力強く述べました。

また、式典終了後には、14人の新成人が実行委員となって企画した記念パーティーがあり、新成人は、同級生や恩師と旧交を温めていました。



旭ヶ丘自治会が森林環境税を利用して里山整備を実施



平成28年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用して、旭ヶ丘地区の里山林の整備を、市と地域住民約70人が協働で行いました。市は、地域住民と協働で荒廃林を癒やしの空間へ変えることで、継続的に環境整備が実施できる里山づくりを目指しています。

旭ヶ丘自治会長の宮崎三郎さんは「住民参加によるヤマツツジ植栽など手入れを行うことで、地域に密着した里山づくりや周辺環境整備ができる」と話しました。

伊自良中央公民館 「連柿の郷」ハイキング



11月27日、伊自良中央公民館講座、秋の健康ハイキング「連柿の郷を歩こう」が行われました。この講座は、同公民館が市観光ガイド協会とタイアップし、健康増進と地域の自然や文化を知ってもらうと企画したもので、夏に続いて2回目です。フラワーパークすいげんを発着に平井地区内を歩き、連柿農家を訪ねたり、「連柿の郷ふれあい秋まつり2016」を見学したりしました。参加者はガイド協会から特産の連柿の話に興味深そうに聞き、民家の軒下につるされた多くの連柿に見入るなど、里山ハイキングを楽しみました。

連柿の郷で秋を満喫 平井自治会で秋まつり



11月27日、平井コミュニティセンター周辺で「連柿の郷ふれあい秋まつり2016」が行われました。このまつりは、伊自良大実の干し柿を連ねた「連柿」など特産物である柿で地域を盛り上げようと、「山県市協働のまちづくり活動補助金」を活用して平井自治会が主催したものです。まつりでは柿渋染め体験や地元の子どもたちによる柿みこし巡回など、柿にまつわるさまざまな行事が行われ、来場者は「いろいろな柿の楽しみ方を体験できた」などと、連柿の郷の秋を満喫していました。

地域ぐるみで 山県高校の活性化を



11月24日、県立山県高等学校で「山高MIRAI(未来)プロジェクト」が行われました。山県高校は、県の高等学校活性化計画策定委員会から、将来学年3学級以下が見込まれる「第2グループ」に位置付けられたことから、山県高校のあり方などを協議する「山県高等学校活性化協議会」の準備委員会としてこのプロジェクトを行いました。当日は、学校関係者のほか、市や商工会など地域の関係者が、さまざまな意見を出し合いました。

統計調査員の早矢仕京子さんが 総務大臣表彰を報告



12月16日、平成28年度岐阜県統計功労者表彰式が県図書館で行われ、市からは5人が表彰されました。表彰式には、早矢仕京子さんが出席。長年に渡る統計調査活動と平成27年国勢調査において顕著な功績を残されたため総務大臣表彰を受け、同日、市長を表敬訪問しました。早矢仕さんは、今回で3年連続の表彰となり、統計業務をとおして気付いた市の変化や苦労話などを市長に話し、市長は長年の功績を称えるとともに「今後も統計業務で活躍してほしい」と話しました。

保護司の服部伸司さんが 法務大臣表彰を報告



11月17日、美濃加茂市文化会館で行われた平成28年度岐阜県更生保護事業関係者県表彰式典で法務大臣表彰を受けた保護司の服部伸司さんが、12月2日、市長を表敬訪問しました。服部さんは平成8年に保護司として任命を受けて以来、罪を犯した人の更生の援助や、地域の犯罪予防活動を行ってきました。「これからも、山県市保護区保護司会山県支部の皆さんとともに、犯罪の予防や再犯防止に取り組んでいきたい」と服部さんは話しました。

桔梗会が 厚生労働大臣表彰を報告



市内でボランティア活動をしている桔梗会が、平成28年ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受け、市長報告のため、11月30日に来庁しました。桔梗会は昭和61年に設立後、29年間継続的に活動し、福祉施設や一人暮らし高齢者宅の訪問をはじめ、老人福祉施設の清掃活動、高齢者イベントの際に配るお弁当の調理などの地域福祉活動を積極的に行っています。



恩田こさのさん 100歳を迎える



1月5日、恩田こさのさんが100歳の誕生日を迎えられました。

恩田さんは、柿野で生まれ、3人の子どもを育て上げました。若いときは、建設作業や畑仕事など、頼まれれば力仕事でもなんでも行ってきたことが、今まで元気に暮らせてこれたことの秘けつとのこと。

現在は特別養護老人ホームに入所しています。

「家族のきずな」エッセイ 表彰式

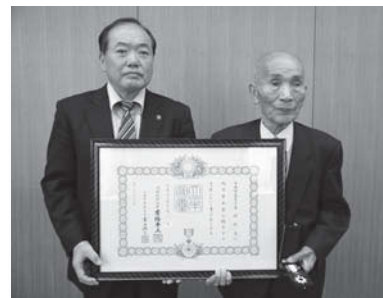


11月12日、桜尾公民館で「第三回『家族のきずな』エッセイコンテスト」の表彰式がありました。

このコンテストでは、岐阜やまがたエッセイ募集委員会が市内の小学校4～6年生を対象に、家族のきずなを主題にしたエッセイを募集し、449点の応募の中から入選20点、優秀賞7点を選出しました。

市長賞の森心温さん（桜尾小④）は、一生懸命働く姉について書いたエッセイを朗読し、「憧れの姉のように自分も頑張れる仕事に就きたい」と語りました。

元市議吉村利光さんに 高齢者叙勲「旭日単光章」を伝達



元市議会議員の吉村利光さんが高齢者叙勲を受章し、12月19日に市長から受章伝達を行いました。

吉村さんは、平成3年7月から平成16年4月まで、美山町議会議員、山県市議会議員として、またこの間に議長や副議長も務め地方自治の発展に尽力されました。

この高齢者叙勲は、地方自治に功績があり、88歳となった翌月に内閣府から発令されるものです。

石田町自治会が宝くじ助成金で 公民館備品購入



平成28年度コミュニティ助成事業で、石田町公民館の机、いす、放送機器などの公民館備品を購入しました。公民館の新築と併せて、備品を整えることで、地域の人たちが集いやすく、使いやすい公民館になりました。

コミュニティ助成事業とは、（財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、活動に必要な施設、設備に助成する事業です。

香り会館で聖マリア女学院が クリスマスコンサート



12月17日、四国山香りの森公園のティーハウスハーブレンドで、聖マリア女学院中学校・高等学校の聖歌隊、ハンドベル部、ダンス部によるクリスマスコンサートが行われました。

満席の会場は、ハーブレンドオリジナルの「クリスマスブレンド」のハーブティーの香りに包まれる中、おなじみのクリスマスソングや聖歌などが響き渡りました。

例年に比べて、暖かい冬の日に会場を訪れた皆さんは、穏やかな午後のひとときを楽しみました。

伊自良保育園 総合遊具完成



12月15日、伊自良保育園の園庭から、老朽化した総合遊具2基を撤去し、新たに総合遊具を1基設置しました。完成した総合遊具は、3歳から6歳までの児童を対象としており、「滑り台」や「ロープクライム」、「ブリッジ渡り」、「でこぼこクライム」などいろいろな遊びが楽しめます。

さっそく、遊具で遊んだ園児たちは、新しい遊具に大喜び。新しい遊具でお店屋さんごっこをするなど、想像力豊かに遊んでいます。

地震対策をお早めに

近年、日本では震度4を超える大きな揺れを観測する地震が多発し、多くの人が被害にあっています。地震はいつ起こるか分かりません。少しでも被害を軽減するため、次の準備、対策をしておきましょう。

- 1 避難経路、避難場所の確認
- 2 安否確認の方法、連絡手段の確保
- 3 防災グッズ、非常食入り非常持ち出し袋の準備
- 4 家族が離れ離れになった時の集合場所を決めておく
- 5 家具などを固定し、倒れてこないようにする

『広域消防運営計画(案)』について意見を募集

広域化後の消防の円滑な運営を確保するための計画である「広域消防運営計画(案)」について、意見を募集します。

▶募集期間 2月15日(水)～3月14日(火)

▶公表場所

①提出先(消防課)における閲覧及び配布(土・日・祝日を除く8時30分～17時15分)

②市のHPへの掲載

▶応募資格 次のいずれかに該当する者

- ①市内に住所を有する者
- ②市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体
- ③市内に存する事務所又は事業所に勤務する者
- ④市内に存する学校に在学する者
- ⑤パブリックコメント手続に係る事案に利害関係を有する者

▶応募方法 「山縣市パブリックコメント意見提出様式」に意見、住所、氏名、連絡先を記入の上、郵便、FAX、電子メールか、直接、消防課へ提出してください。

▶応募結果 提出された意見については考え方を整理し、市HPと消防本部消防課の窓口で公表します。なお、個々の意見には直接回答しませんのでご了承ください。

消防課

〒501-2113 山縣市高木1291-2 消防本部2階

Tel0581-22-5121・FAX 0581-23-0154

E-mail: shobo@city.gifu-yamagata.lg.jp

地上デジタル放送 12chの チャンネルCCN

毎日1回15分間放送

毎週月曜日	19:00～19:15
毎週火曜日	18:15～18:30
毎週水曜日	12:00～12:15
毎週木曜日	18:30～18:45
毎週金曜日	12:30～12:45
毎週土曜日	11:15～11:30
毎週日曜日	9:45～10:00

地上デジタル放送 11chの チャンネルCCN

毎日1回15分間放送
8:30～8:45

なお、上記スケジュールは予告なく変更される場合があります。

山 県 市 広 報 番 組

企画財政課 Tel22-6825

今月の放送内容はこちら。

- 「平成29年山縣市成人式」を紹介します。
- 「元気もりもり！やまがたっ子」では、「大桜保育園」を紹介します。

リポーターの
伊藤由美子です。

清流と緑のまち
やまがた

画像提供：CCN